

〔座談会〕 仮想通貨・ICOをめぐる法規制 1

《出席者》 京都大学教授 岩下 直行 Japan Digital Design 株式会社代表取締役 CEO・イノベーションラボ所長 上原 高志
SBI Ripple Asia 株式会社代表取締役社長・SBI 大学院大学特任教授 沖田 貴史 金融庁総括審議官 佐々木清隆
一橋大学教授・弁護士 岩倉 正和 (司会)

日本型パテントリンケージ制度の諸問題(上) 29
/ 弁護士・知的財産高等裁判所初代所長 篠原 勝美

特許権侵害訴訟における紛争の一回的解決——シートカッター事件最高裁判決
(最二小判平29・7・10)を中心として—— / 弁護士・元知的財産高等裁判所長 飯村 敏明
弁護士 星埜 正和 36

EU 一般データ保護規則の概要と実務の法的課題 / 中央大学准教授 宮下 紘 44

仮想通貨とマネー・ロンダリング等の規制——欧州における仮想通貨規制導入
決定も踏まえて—— / 弁護士 中崎 隆 52

判例研究

◇特許法127条に規定する通常実施権者の承諾と訂正の再抗弁
〔累進多焦点レンズ及び眼鏡レンズ事件 東京地判平28・7・13〕 / 北海道大学教授 吉田 広志 61

◇事実審口頭弁論終結後に訂正審決が確定した旨の主張と紛争解決の
不当遅延〔シートカッター事件 最二小判平29・7・10〕 / 京都大学教授 愛知 靖之 69

最高裁重要判例解説

★日本国外で合意されたテレビ用ブラウン管の販売価格に係るカルテルを行った事業者に対し、我が国の独
占禁止法の課徴金納付命令に関する規定の適用があるとされた事例 ほか〔ブラウン管国際カルテル事件〕
(最三小判平29・12・12 (平成28年(行ヒ)第233号)) 最高裁判所調査官 池原 桃子 79

【知財高裁詳報】知財高裁大合議判決

◎〔ピリミジン誘導体事件〕(知財高判平30・4・13 (平成28年(行ケ)第10182号、同第10184号)) 88

トピックス 裁判所と日弁連知財センターの意見交換会 / 弁護士 末吉 亙 98

シリーズ 種苗法の国際比較

⑥ 英国における品種保護法制 / 種苗法研究会 (弁護士 加藤幸江・弁護士 中務尚子) 151

追悼 竹本住太夫師匠 「基本に忠実に、素直に」

/ 弁護士知財ネットジャパンコンテンツチーム座長・弁護士 照井 勝
人形浄瑠璃文楽座・太夫 竹本 文字久太夫 156

最新知財判例紹介 (平成30年1月～3月)

80号掲載判例索引 101

〔高裁〕18件 〔地裁〕51件 102

行政情報

総務省 164

〈リレー連載コラム〉ある日の知財弁護士#30
特許に関する仕事

/ 松本好史 166

行政解説

▶知的財産侵害物品の水際取締りに係る権利
者との連携・協力と平成29年の税関におけ
る知的財産侵害物品の差止状況等

/ 財務省関税局知的財産調査室 159